



一般社団法人

東京都個人タクシー協会 会報

乗って安心個人タクシー

第51回 理事会の焦点

令和元年度事業計画が決まる

開催日時 4月12日(金) 午後1時30分

場所 日個連会館

決議事項

- ① 令和元年度事業計画(案)承認の件
- ② 令和元年度収支予算(案)承認の件
- ③ 会員の処分(案)承認の件

理事会冒頭、秋田会長から現在の業界を取り巻く状況を踏まえ、次のような挨拶がありました。

運賃改定について

国土交通省からの通達「2019年10月からの消費税率引き上げに伴うタクシー運賃改定等の取扱いについて」により、タクシー運賃においては、すでに内税方式による総額表示が定着している現状を鑑み、今回の消費税率等引き上げに伴う運賃改定についても内税方式を採用することとされております。

今後は、新たな公定幅運賃が10月の消費税率改正の1カ月前に出てくる予定です。公定幅運賃が公示されたら忙しくなりますので、よろしくお願ひします。

違反行為の撲滅のために

平成30年度は、無車検が4件、ひき逃



げによる救護義務違反が3件出ています。特に、救護義務違反は即免許取り消しとなり、個人タクシーの営業も出来なくなります。個人タクシーは法人タクシーを10年以上行ってきた方々ですから、事故を起こした場合は、どうしたらいいかは重々分かっているはずですが、

各組合で、改めて違反行為の撲滅を働きかけて下さい。

横断歩道における歩行者優先の徹底を

交通ルールへの意識が異なる訪日外国人の増加と、さらに多くの来日が予想される2020年の東京オリンピック・パラリンピックを前に、警視庁では、横断歩道における横断歩行者妨害違反の交通指導取締りを強化しています。

これは、信号のない横断歩道で歩行者が渡ろうとしているにも関わらず、一時



事業計画(案)は全員賛成で可決承認された

停止を怠った車両を取り締まるものです。横断歩道は歩行者優先と再認識し、横断歩道周辺に人影が見えたらまず減速し、歩行者優先を心掛けて下さい。

その後の審議にて、決議事項は原案通り可決承認されました。

都内個人タクシー現況 (平成31年4月1日現在)

許可事業者数 12,312名 (前月比 -45名)
 (特別区、武三11,904名 北多摩155名 南多摩253名)

傘下事業者数 12,014名 (前月比 -102名)
 (特別区、武三11,610名 北多摩152名 南多摩252名)

※集計方法は運輸行政と異なります。

令和元年度事業計画 一部抜粋

5つの事業で活性化を実現

令和元年度の事業計画は、安全事業、サービス向上事業、共済事業、事務代行事業と、白タク行為合法化の阻止や適正化及び活性化の諸施策という5つの事業で、個人タクシーの活性化の実現を目指すものとします。

I. 安全輸送を確保するために必要な事業

「事業用自動車総合安全プラン2020」の人身事故等の削減目標達成へ向けた輸送の安全確保の取り組み及び安全運行指導員制度の推進による安全輸送体制の確立と

ともに、「個人タクシー事業の法令遵守の徹底及び事故防止対策」の確実な実行（所属団体における小グループ講習等の実施、運転免許証等の有効期間切れ防止の確認作業の徹底等）。

II. サービス向上・資質向上・輸送秩序の確立のために必要な事業

1. 良質な輸送力の確保対策について
2. 利用者へのサービス向上対策について
2020年東京オリンピック・パラリンピック開催を視野に日本を訪れる外国人利用者への対応。

3. 街頭営業の適正化と基本対応励行の推進について
指導規程に基づく不適正営業の是正指導及び摘発・処分強化。

4. 行政方針、通達等の周知及び協会の機関紙等の刊行と広報活動について
5. 事業者のために行う経営改善の指導及び事業用資材対策について
消費税率引上げに伴う運賃改定への対応及び事前確定運賃や相乗り運賃等、多様なタクシー運賃・料金についての情報収集及び情報提供と、新たなインボイス制度への対応の検討。

6. 一般乗用旅客自動車運送事業に関する調査研究並びに統計事務の整備作成について

III. 事業者の相互扶助を図るための共済事業

IV. 事業者のために行う関係官庁等への事務代行事業

V. その他

シェアリングエコノミーによる白タク行為の合法化の断固阻止への取り組みや、タクシー特定地域協議会、準特定地域協議会における適正化及び活性化に関する諸施策への積極的な取り組み。

以上、事業者の一人ひとりが危機感を共有し、個人タクシーブランドを守るための使命を果たすべく、一路邁進して頂きたいと切に願います。

令和元年度収支予算書

令和元年5月1日から令和2年4月30日まで (単位:円)

Table with 4 columns: 科目, 当年度, 前年度, 増減. Rows include 一般正味財産増減の部, 経常増減の部, 経常費用, 経常外増減の部, 指定正味財産増減の部, 正味財産期末残高.

接客マナーコンテスト 本選会

日本を代表するような接客を

3月28日(木)、全国個人タクシー協会関東支部において、予選会・本選会を勝ち抜いた各都県協会の代表14名による「接客マナーコンテスト本選会」が行われました。日頃のおもてなしの技を競ったロールプレイングの結果、最優秀賞1名、優秀賞1名、特別賞3名及び健闘賞が決定しました。

各賞発表の後、プロからのアドバイスとして、審査員のインストラクター松橋真理子さんより「回数を重ね、設定も変わってきているコンテストですが、根底に流れているテーマは、『おもてなしを感じさせるサービス』です。お客様の役に立っているか、喜んでもらっているかを一番に考え、お客様に喜んでいただけることを自分自身も嬉しく思うという、喜びのキヤッチボールが続くことが、本当の『おもてなし』だと思います。

の挨拶、お金のやりとりをする時等、限られた目が合うタイミングを大切にしてお客様に『日本の接客は素晴らしい』『個人タクシーは選ばれた人の集まりだ』と感じていただき、『やはり乗るなら個人タクシー』という行動に繋がって下さいとの講評がありました。最優秀賞、優秀賞に選ばれた2名は、今年7月に開かれる全国大会に出場することが決定しています。

訪日外国人の増加もあり、タクシーに乗るお客様も外国人の方が増えてきています。言葉が通じないお客様にとつてのおもてなしとは何でしょうか。それは笑顔です。笑顔で接することをぜひ習慣にしてください。とは言っても、タクシーの乗務員は運転をしながら、お客様と目を合わせることはなかなか難しいと思います。最初



本選会出場者の皆さん

入賞者一覧

- 最優秀賞 ● 猪野周九さん (京葉協組)
優秀賞 ● 高橋 浩さん (東個協・世田谷第三支部)
特別賞 ● 出口知広さん (東個協・練馬支部)
岡本時範さん (都営協・東京相互支部)
松山邦彦さん (東個協・練馬支部)

入賞者の喜びの声

優秀賞 東個協世田谷第三支部 高橋 浩さん



普段の練習とは違う面が出てしまったのですが、かえって自然体で出来た点が評価されたのかもしれない。最近では、コンテストに向けた練習もあり、身体に覚え込ませて自然に出てくるようになった所作動作も増え、普段の仕事の時にもお客様への接客の際に手こたえを感じることが増えました。全国大会でも意気込まずナチュラルに頑張りたいと思います。

特別賞 都営協・東京相互支部 岡本時範さん



コンテストでは第一印象の笑顔とはきはきとした言葉遣いを心掛けました。思ったより出来なくて悔しい部分もありますが、特別賞をいただけて素直にうれしく思います。このコンテストに参加することで、お客様の具合や状態、考え等を考えながら仕事をすることができるようになりました。個人事業者として、一度原点に立ち返ることが出来る良い機会になりました。

計報

*3月

Table with columns: 氏名, 所属団体, 享年, 病名. Lists names like 伊藤昭吉, 熊谷好明, etc., and their respective organizations and health conditions.

不正営業集計表 (街頭営業適正化指導規程)

Table with columns: 発生月, 警告事案, 処分事案, 処分事案(加重), 合計. Shows 10 warnings and 1 penalty in Feb 2019.

処分事案対処報告書 (街頭営業適正化指導規程)

Table with columns: 会員, 団体名, 氏名, 発生日, 発生場所, 対象行為, 加重, 処分内容. Lists specific incidents like traffic obstruction and no-waiting violations.

※処分事案は会員団体に処分を要請し、平成31年3月中に処分内容の報告があったもの ※加重とは、処分事案としての処理が2回目以降となる場合です

会員の処分等に関する規則に基づく処分状況

Table with columns: 会員, 団体名, 氏名, 発生日, 対象行為, 処分内容. Shows a suspension for a member from the city branch for illegal taxi use.

※「発生日」は、発生日もしくは発覚日

◆警視庁主催◆ 高齢タクシードライバー交通安全教室開催

基本に立ち返り、危険予知の必要性を学ぶ

高齢ドライバーによる交通事故の抑止対策の一つとして4月10日(水)午後1時より、「高齢タクシードライバー交通安全教室」が開催されました。世田谷区喜多見の警視庁交通安全教育センターにて、65歳から85歳の個人タクシー事業者16名が参加し、テストコースにおける実技と座学等を通して安全運転の基本を再確認しました。



交差点のサンキュー事故の危険性を体感

開会の挨拶として、警視庁交通部交通総務課の功刀(くぬぎ)交通安全担当管理官より「日頃から皆さんは、体調管理を適切に行い、また道路環境が変化し続ける中で常に安全運転に努めてい

らっしゃると思います。その中でも一番大切なのは、お客様の命を目的の地で運ぶということです。ご自身の運転技術にはプロとしての自信がおりだとは思いますが、今一度自分の運転を振り返って、年齢とともに衰えていたかもしれない部分を感じ取っていただき、日頃の業務に結び付けて欲しいと思います。今後も『世界一の交通安全都市、東京』を目指すには、皆様の日頃からの安全運転が不可欠です。ぜひ今日の教室を最後まで真剣に取り組んでください」という言葉がありました。

実技講習では、指導員が同乗してテストコース走行し、ビデオ画像で自分たちの走行状況を確認。対向車に譲られて右折するサンキュー事故発生の可能性や見通しの悪い道路における停止線を守る意味等、改めて基本の大切さを学びました。

また座学講習では、実技講習で学んだ危険予知についてグループによる

ディスカッションを行うほか、全員で両腕を左右に伸ばして視野の範囲を確認し、若い頃より狭くなっている視野を補うために、積極的に体や首をしっかり使うことを体感しました。最後に工藤交通安全教育センター係長より「ぜひ周りの手本になるよう、道路環境や周囲状況をきちんと確認し、自分の力や体調の状態を把握し、決して事故を起こさないよう心掛けて下さい」と講評をいただき、教室は終了しました。

参加者の声

東個協・板橋第一支部 横田輝夫さん

危険予知の大切さを改めて感じました。大切なことは分かっているながらも、



日々の運転ではつい交差点で道を譲られると急いでしまったり、安全を確認しきれない部分があり、安全運転に対する意識を高めなければと気を引き締めることが出来ました。また、指導員の方に指摘された「若い

個タク制度の危機

真面目な事業者 迷惑千万

なぜ法を守れない 本当にいいのか! このままで!!

NO! 飲酒運転

NO! ひき逃げ

一般社団法人 東京都個人タクシー協会



指導を受ける参加者

時と違い、集中力が持続しなくなってきた部分」を自覚し、休憩をこまめにとる等、今の年齢に合った運転を行うよう心掛けていきたいと思えます。